

R5年度 「子どもの発達と保育」 シラバス	単位数 学科・学年・学級	3単位 生活科学科 第3学年 4組
-----------------------	-----------------	----------------------

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	乳幼児の発育、発達、養護など保育に関する知識と技術を習得させ、子どもの健全な成長を図る能力と態度を育てる。
使用教科書・副教科書等	教科書「子どもの発達と保育 育つ、育てる、育ち合う」(教育図書)

2 学習計画及び評価方法等

月	学習内容	配当 時間	累計	学習のねらい・目標	資料・方法 題材・その他	評価 法	
4	保育を学ぶにあたって 第1章 人間としての発達 1. 人間発達のなかの乳幼児期 2. 発達観の変遷 3. 児童観の変遷	2 9	2 11	・保育を学ぶにあたって、学習の意義や内容、学習方法、評価の方法を理解する。 ・人間の成長・発達には、いくつかの段階があり、それに応じて乳幼児期の望ましい保育について理解する。 ・児童観が時代の推移とともに多くの変遷が見られたことを理解する。		A C D	
	第2章 乳幼児の発育 1. 乳幼児期の発育の特徴	5	16	・自分自身の成長記録や視聴覚教材から、乳幼児の発達の特徴を理解する。	DVD 「赤ちゃんはこ んなに可愛いしーい」	A C	
5	第3章 乳幼児の精神発達 1. 乳幼児期の発達の特徴 2. 乳幼児期の精神発達 3. 対人関係の発達	16	32	・身体的発達と精神的発達の段階を理解し、豊かな精神発達を促すには豊かな体験や経験が必要であることを学ぶ。 ・人との絆の形成は、乳幼児期からの働きかけによって大きく影響することを認識させ、発達の障害、発達のひずみの原因について知り、その早期発見と対応の方法を学ぶ。	新聞記事等	A C D B	
	4. 心の健康と精神保健						
6	※時事問題	7	39	・保育に関する話題を取り上げ、現状・問題点・改善策等を考察し意見を出し合い関心を持つ。		C D	
9 10 11	第4章 乳幼児の生活 1. 子どもの養護 2. 子どもの食生活と衣生活 3. 子どもの遊び 4. 生活習慣としつけ 5. 子どもの健康管理 6. 子どもの事故と安全	3 6 6 6 4 4	42 48 54 60 64 68	・乳幼児の食生活の良否が心身の発達に及ぼす影響の多いことを理解させる。また、母乳栄養の重要性、離乳の時期や離乳することの意味とその順序を理解す。 ・乳幼児に適した被服について、その素材、デザインの条件を理解させる。また、紙おむつと布おむつの特徴についてもふれる。 ・子どもの遊びの意義について理解し、遊びが子どもの成長・発達に大きな影響を与えることを認識する。 ・生活習慣の意義や形成時期について知り、基本的な生活習慣と社会的な生活習慣について理解する。 ・子どもの健康状態の観察の重要性を認識させる。また、子どもの病気、予防接種の種類や必要性を理解する。 ・乳幼児期に多い事故の原因と防止方法について理解を深める。	VTR 「三歳児・五歳児」 離乳食 調理器具等 乳幼児服 絵本 画材道具等	A C D	
	7. 子どもの生活と環境	4	72	・子どもの豊かな成長を導くためには、社会全体で子育てにかかわる体制作りが大切であることを認識する。			
	第5章 乳幼児の保育 1. 保育の意義 2. 保育の目標と大人(保育者)のかかわり 3. 家庭保育と集団保育	9	81	・育つ、育てる、育てあう保育の意味と重要性を知る。 ・子どもの発達段階に応じて、大人のかかわり方を理解する。 ・家庭保育と集団保育の特徴とそれらが子どもの成長、発達に必要であることを理解する。また、現在の集団保育の現状と課題について考える。	施設見学 実習用日誌	A C D B	
	※時事問題	9	90	・保育に関する話題を取り上げ、現状・問題点・改善策等を考察し意見を出し合い関心を持つ。	新聞等	D	
	1 2	第6章 乳幼児の福祉 1. 子どもの福祉とは 2. 子どもの福祉と法律・制度 3. これからの子どもの福祉	3 5 3	93 98 101	・子どもの福祉について、児童憲章などから子どもの最善の利益を考える。 ・少子高齢化が進む現在、仕事と子育て問題を、必要とされる保育サポートについて考察する。	施設資料等	A C D B
		※時事問題	4	105	・保育に関する話題を取り上げ、現状・問題点・改善策等を考察し意見を出し合い関心を持つ。授業のまとめとする。	新聞記事等	C D

評価の方法・・・A 出席状況 B 定期考査 C レポート・提出物 D 授業・実習に対する意欲